

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績I～IV、VI）

(I) 労働時間

前年度（6年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	25,360.3 時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	5,038 人	利用者の1日の平均労働時間数	5.033803096 時間
-----------------------------	----------------	-------------------	------------	----------------	-------------------

(II) 生産活動

会計期間（10月～9月）

生産活動収入から経費を除いた額	12,218,727 円	利用者に支払った賃金総額	18,755,285 円	収支	▲ 6,536,558 円
生産活動収入から経費を除いた額	16,001,765 円	利用者に支払った賃金総額	18,511,188 円	収支	▲ 2,509,423 円
生産活動収入から経費を除いた額	24,012,545 円	利用者に支払った賃金総額	22,716,669 円	収支	1,295,876 円

(III) 多様な働き方

前年度（令和6年度）における取組（全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度	②利用者を職員として登用する制度	③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律			
◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている	□	◎利用者を職員として登用する制度を定めている	□	在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	☑
④フレックスタイム制に係る労働条件	⑤短時間勤務に係る労働条件	⑥時差出勤制度に係る労働条件			
◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	□	◎短時間勤務に係る労働条件を定めている	☑	◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている	☑
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度	⑧傷病休暇等の取得に関する事項				
◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	□	◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	☑		

(IV) 支援力向上

前年度（令和6年度）における取組（全体表「(IV) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会	②研修、学会等又は学会誌等において発表	③視察・実習の実施又は受け入れ
◎研修計画を策定している	◎研修、学会等又は学会誌等において	◎先進的事業者の視察・実習の実施している
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	1回以上発表している	もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている
※研修名 精神障害を持つ利用者への向き合い方 研修講師 認定看護師 宮川省吾氏 実施日・受講者数 1月 22日 1人	※研修、学会等名 日本障がい者就労支援学会シンポジウム 実施日 2月 26日 ※学会誌等名 掲載日 月 日 発表テーマ 一般就労への支援事例（定着支援含む）	※先進的事業者名 ほまれの家尾張旭店 実施日/ 参加者数 2月 6日 1人 ※他の事業所名 実施日/ 参加者数 月 日 人
④販路拡大の商談会等への参加	⑤職員の人事評価制度	⑥ピアソーターの配置
◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	◎職員の人事評価制度を整備している	◎ピアソーターを配置している
※商談会等名 生産活動についての情報交換 主催者名 株式会社フォーブラン 日時 2月 21日 内容 生産活動についての情報交換会	◎当該人事評価制度を周知している 人事評価制度の制定日 23年 4月 1日 人事評価制度の対象職員数 4名 うち昇給 昇格を行った者 4名 当該人事評価制度の周知方法 個々に面談	◎当該ピアソーターは「障害者ピアソーター研修」を受講している
⑦第三者評価	⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等	※配置期間 月 日～月 日 就業時間 職務内容
◎前年度末日から過去3年内に 福祉サービス第三者評価を受けている	◎ISOが制定したマネジメント 規格等の認証等を受けている	
※評価を受けた日 月 日 第三者評価機関	※認証を受けた日 月 日 規格等の内容	

(VI) 経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、 経営改善計画書へ提出した。
※受理日 令和6年 7月 30日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。